

2050 カーボンニュートラル連続セミナー第5回（伊礼智先生）Q&A Report

No.	質問ソース	質問内容	回答
1	Q&A	いかにも気持ち良さそうな作品を見せていただいて、とても参考になりました。工事費がどの程度なのか、教えてください。	本体で120万円/坪くらいですが、設備によって幅があります。
2	Q&A	今回のセミナーとは直接関係ないかもしれないのですが、伊礼先生がよく使われている照明器具(トルポーなど)は標準ではLEDではなかったと記憶しております。そういった場合は電球のみLEDに変更したりしているのでしょうか？色味が綺麗などの理由でそのままの電球を使われているのでしょうか？	はい、LEDに変えていただきますが、住まい手に判断していただいています。
3	Q&A	質問でなくて恐縮です。 住まいの温熱環境を快適にする、という観点のみから考えたとき(つまり見た目は気にしないことにしたとしても)、エアコンを普通に取り付けるよりも、伊礼さんの設計のように使った方が快適である。という説明があると良いな、と思いました。	一番安い床暖房のやり方だと思います。建物全体、特に床下の断熱と気密がしっかりしていれば問題はありませ ん。 床下エアコンはかなり普及しています。僕のやり方は小さな家の時、有効です。
4	Q&A	壁掛けエアコンを床上置きに仕込んで、冷房をうまく機能させる事例の説明をもう少し、説明頂けないでしょうか。	冷房は基本的に上の階のエアコンで行い、床下吹き出しエアコンの冷房は補助的に使います。足元が寒いとい う方もいらっしゃるので、メインでは使わない方がいいと思います。
5	Q&A	ものすごく勉強になりました。ありがとうございました。一つ質問お願いしたいのですが、小屋裏チャンバーで空調回していったときの小屋裏の掃除といま し ようか、メンテナンスはどの程度の頻度で行うことになるのでしょうか？	掃除やメンテナンスに関してはこれから住まい手に教えていただきます。僕も今回初めてなものでして……。 掃除は年に1回くらいではないか？とは思いますが。
6	Q&A	床下暖房をする場合（空気の流れをよくするために）基礎の形状（間仕切部）はどうされていますか。	ベタ基礎でダブル配筋、基礎の立ち上がりは空気の流れを考慮して、ぶつぶつに切れています。 OMソーラーの家では一般的な基礎です。
7	Q&A	とかく「自然エネルギー＝太陽光」という考え方には違和感もあるのですが太陽光以外の自然エネルギーを使うとしたらどんなものに興味がありますか？	重要な考えですね・・・庭に木を植えることでPV（太陽光発電）の代替案にならないか？と願います。
8	Q&A	いつもながら丁寧なレクチャーをありがとうございました。 色々な専門家の方と、様々な環境設計や空調の仕組みに取り組んで来られたと思いますが、今現在一番ご自身の考え方に合うスタンスやエアコン方式 はどのようなものでしょうか。	ある程度の性能をきっちり押さえて、あとは住まい手の価値観、住みこなす力にお任せするのが理想です。 窓開けてはいけないとか、東西の窓は小さくとか、決めつけて開口の日射遮蔽や断熱を操れるようになれば ばとも思います。エアコンは安くて最もエコな製品なので、無理して数を減らさず、バックアップ入れて3台くらいで やりくりする方が、無理がないように思います。
9	Q&A	素人なのですが、OMXの設備、パイプが大掛かりになるということで、かなり整理をされたとのことですが、それはOMXのパイプ回しと間取りとの関係を整 理することなののでしょうか？もしくは設備機器自体を見直したということなののでしょうか？	プランとの関係、住まい手の使い勝手との関係で整理しました。ムラのない温熱環境を優先するか？少々温度 ムラがあってもダクトを減らし、使えるスペースを残すか？・・・後者を選びました。
10	Q&A	お施主様への寄り添いをとても大切にされている誠実な設計を感じましたが、設備や構造に対して自分のゆずれない部分はありますか？（何事もバラ ン スだとは思いますが）断熱でも自然にかえらない素材や過剰な設備導入等...	設備は現代の暮らしの中でとても大事だと思いますが、貧乏性なので最小限でメンテに手がからないことを優 先しがちです。一般の住まい手には必要最低限の設備を進めます。工務店にはチャレンジしていただきます。
11	Q&A	伊礼さんへの質問でなくて恐縮です。 最初の寺尾様からのご説明に、 ・建築家の設計する住宅が、全国の戸数に占める割合は、わずかである。 という趣旨のお話がありました。 戸数でも面積でも良いのですが、何パーセントぐらいなのか、JIAとして把握されているでしょうか？ もちろん、どこまでを建築家とするかや、数の集計自体がとても難しいのだらうと思いますが、日本の全体の建築を考えると(例えばカーボンニュートラル) には、とても本質的な数字なのではないかと思います。	【寺尾】誠に申し訳ありません、正確な数字を掴む方法がなく、JIAとして把握しておりません。 ご参考の数値として、公益社団法人 日本建築家協会（JIA）の2021年6月24日現在の正会員数は 3378名です。この中には、約16社の大手組織設計事務所に所属される会員が含まれますので、他を アトリエ系設計事務所と考えた場合、各社が平均で年間何棟くらいの住宅設計に従事しているか、というような 類推の仕方はあるかもしれませんが、これらを正確に調査したことはありません。当団体に所属されていない事務 所を含めた調査は一層難しく、そのデータは全国どこにも無いのが実情と推察されます。 【伊礼】 建築家の設計する住宅は全体の1%もないと先輩から教わってきたのですが、建築家の話は思い込みが強い ので信用できません（笑）。正確な数字はわかりません。 工務店の作る住宅は全体の50%位というのは確かな数字で、工務店と共に頑張れるといいか？と考えます。

2050 カーボンニュートラル連続セミナー第5回（伊礼智先生）Q&A Report

No.	質問ソース	質問内容	回答
12	Q&A	住宅の床下にエアコンを入れています、湿気でカビが発生する事は無いですか。床材や根太を、市販材を使用すると木材の含水率が大きくカビが発生しやすく成りませんか。又室面積が80㎡を超える建物でも可能ですか。宜しくお願い致します。	建築面積80㎡は少し大きいですね。断熱と気密の性能次第では大丈夫だと思いますが、この広さは僕自身は未体験です。床下に冷房を吹き込まなければ結露することはないと思います。これまでも起きておりません。
13	Q&A	木をふんだんに使っていらっしゃいますが、水回りや外回りの耐久性や劣化対策についてどのような工夫をされていますか。	木はメンテナンスしやすい素材だと思います。昔から使われている仕上げなのでむしろ信頼できます。住まい手の要望で浴室の仕上げは決めています、ノンロットなどの撥水材を縫っています。カビはもちろんでます。
14	Q&A	お話大変良く聞かせて頂きました。	ありがとうございました。
15	チャット	伊礼さん、今日はありがとうございます。今日はカーボンニュートラルがテーマですが、それとともに普段からの丁寧なディテール、楽しく設計に取り組まれているお話に刺激をいただきました。	こちらこそ、お役に立てたかどうか・・・ありがとうございます。
16	チャット	工務店さんからも色々学ばれているようですね。住み手の心地よさを追求するのは設計者の使命でもありますので、真摯に取り組まれている伊礼さんに脱帽です。	詳細図・施工図も全て事務所で書くようにしているので、工務店も信頼していただいていると思います。
17	チャット	一点だけ、お伺いしたいのですが、伊礼さんは持続可能性という点で、住宅に対してはどのようにお考えでしょうか？素材や設備などの耐久性、それを交換するときのこと、住宅を住み継ぐこと、あるいは社会資本としての住宅についてお考えをお聞かせください。	木造の場合、木が育つ60年くらいを目安にしています。住宅の健康寿命はこれくらいでいいか？と考えています。それ以上はどなたかがきちんと手を入れていただければと思います。